



第 5 4 3 号
 発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会
 編集 松 村 光 惟
 発行人
 大阪市西区新町1丁目5-7
 四つ橋ビル
 TEL 06(6531)9717・5910
 定価 1部 60円

第 1 回 危険物取扱者試験 6月20日(日)、府大で

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成11年度第1回危険物取扱者試験を6月20日(日)、堺市内の大阪府立大学で次のとおり実施する。

平成11年度 第1回危険物取扱者試験

試験日	6月20日(日) ・乙種4類、丙種(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種(午後)
試験会場	大阪府立大学(堺市)
願書受付日	5月18日(火)、19日(水)、20日(木)、21日(金)
願書受付場所	(財)消防試験研究センター大阪府支部 (大阪市中央区谷町2-2-22、NSビル9階) TEL06-6941-8430)

- (1) 試験開始時間
 試験当日の、試験会場集合時間は次のとおり。
 ・午前の部 9時30分
 ・午後の部 13時
- (2) 受験資格
- ① 甲種
 - a 高専、短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。
 - b 高専、短大及び大学で化学に関する学科又は課程を15単位以上取得した者。(在学中でも可)
 - c 乙種免状交付後、2年以上、危険物取扱いの実務経験のある者。
 - ② 乙種1～6類
 - ・受験資格の制限はありません。
 - ③ 丙種
 - ・受験資格の制限はありません。

受験準備講習受付は5月11日より 大阪府下 10会場で開催

受験準備講習会は、甲種、乙種4類、丙種について大阪、堺、泉大津、茨木、守口など府下10会場で、また、講習受付は、5月11日(火)、東大阪会場を皮切りに別掲(8頁参照)のとおり実施する。

土・日コースは電話予約で

土曜コース・日曜コース(両コース共、定員100名)は、希望者が多数のため、電話予約による受付を行っている。
 受講希望者は、電話(06-6531-9717)で5月17日(ただし、満席になり次第締切り)までに予約されたい。

2月の試験結果

甲種50.0%、乙4 43.6%

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成10年度第4回危険物取扱者試験を2月14日(日)、大阪府立大学で実施したが、その結果が3月10日に発表された。試験区分別の合格率は次のとおりである。

平成10年度 第4回危険物取扱者試験結果

区 分	受験者数	合格者数	合格率(%)
甲 種	372	186	50.0
乙種1類	95	70	73.7
乙種2類	107	80	74.8
乙種3類	83	62	74.7
乙種4類	3,359	1,465	43.6
乙種5類	134	100	74.6
乙種6類	155	90	58.1
丙 種	623	422	67.7

平成11年度 危険物取扱者保安講習・試験準備講習予定表(5月~9月)

	保安講習	受験準備講習	試験日・願書受付日
5月		甲種 大阪(1会場) 乙4 大阪(1会場) 堺(1会場) 守口(1会場) 土曜 大阪(1会場) 日曜 大阪(1会場)	5月18日 5月19日 5月20日 5月21日 } 願書受付
6月	大阪(2会場うち化学1、給油1) 吹田(1会場)	乙4 大阪(1会場) 泉大津(1会場) 茨木(1会場) 丙種 大阪(1会場)	[試験 大阪府立大学] 6月20日
7月	大阪(8会場うち化学1、給油2) 堺(3会場うち給油1) 泉大津(1会場) 泉佐野(1会場) 岸和田(1会場:給油所関係) 貝塚(1会場)		
9月	大阪(2会場:タンクローリー関係) 茨木(2会場うち給油1会場) 豊中(2会場) 和泉(1会場)	甲種 大阪(1会場) 乙4 大阪(2会場) 堺(1会場) 東大阪(1会場) 高槻(1会場) 枚方(1会場) 土曜 大阪(1会場) 日曜 大阪(1会場)	9月14日 9月16日 9月17日 } (願書受付)



HATSUTA

株式会社 初田製作所

大阪本社 〒573 大阪府枚方市相模田453-5 TEL. (0720) 56-1281代
東京本社 〒105 東京都港区芝大門2丁目6-7 TEL. (03) 3434-4841

原点はロスフリーベンションです。



頑固な夢が
そこにある。

平成11年度 危険物取扱者保安講習・試験準備講習予定表(10月～2月)

	保 安 講 習		受 験 準 備 講 習	試 験 日 ・ 願 書 受 付 日
10月	大阪(5会場うちコンビナート2,給油1) 堺(2会場:タンクローリー関係) 高槻(2会場) 枚方(2会場) 守口(1会場) 八尾(1会場)	丙種	大阪(1会場)	[試験 近畿大学] 10月10日
11月	大阪(1会場) 吹田(1会場) 大東(1会場) 柏羽藤(1会場) 富田林(1会場)	甲種 乙4 土曜	大阪(1会場):土曜コース 大阪(2会場) 堺(1会場) 泉佐野(1会場) 茨木(1会場) 河内長野(1会場) 大阪(1会場)	11月10日 11月11日 } 願書受付 11月12日 }
12月	大阪(1会場)			[試験 大阪府立大学] 12月12日
1月		甲種 乙4 土曜	大阪(1会場) 大阪(1会場) 堺(1会場) 大阪(1会場)	1月19日 1月20日 } (願書受付) 1月21日 }
2月	大阪(2会場) 堺(1会場) 茨木(1会場) 東大阪(2会場)	乙4 丙	大阪(1会場) 吹田(1会場) 大阪(1会場)	[試験 大阪府立大学] 2月13日

空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計
遮隔式警報ユニット液面計
各種液体タンク用液面計
フロートスイッチ・微圧スイッチ
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(6358)9467(代表)



株式会社技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎6358-4467-8

危険物施設の事故例

■ 危険物受入れ中、送液設定値の入力ミスにより、過酸化水素14.4kℓ漏洩

茨城県内の屋外タンク貯蔵所において、誤って隣接する屋外タンク貯蔵所への送液設定値を入力してしまったことにより、過酸化水素(60%)、14.4kℓが漏洩し、防油堤内に流出する事故が発生した。

事故の概要

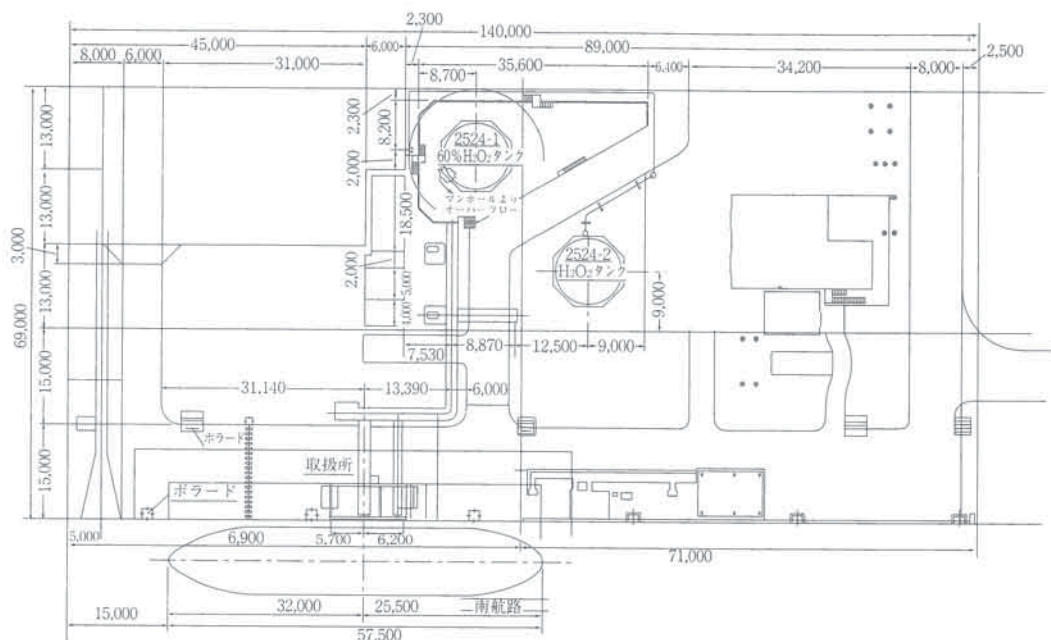
工場で製造された過酸化水素を、構内出荷ヤードで最終的な濃度調整した後、海上出荷するために一時貯

蔵を目的とした屋外タンク貯蔵所(800kℓ)へ送液中、過充填となり、タンク上部マンホール及び通気管からオーバーフローし、防油堤内に14.4kℓ漏えいした。

事故の原因等

移送作業開始時に計器室において60%過酸化水素の送液量(165kℓ)を入力すべきところ、誤って隣接する屋外タンク貯蔵所の35%過酸化水素の送液設定値を入力してしまった。このため、屋外タンク貯蔵所への送液量値は、前回入力した数値(350kℓ)がそのまま送液量の設定値となって送液されたため、タンク上部からオーバーフローし漏洩した。

昭和59年に自動送液装置を設置した際には、液高警報に加えインターロックが作動するようプログラムさ



事故のあった屋外タンク貯蔵所配置図

れていたが、平成8年にシーセンサーを更新したときには液高警報だけのプログラムとなったため自動停止しなかった。

問題点

- ① 保安監督業務の不徹底
屋外タンク貯蔵所及び移送取扱所の夜間作業において、主管課員が不在で、かつ、事業所内の製造部門への監視依頼が不十分であった。
- ② 警報作動後の対応の不備
従来は自動的に緊急停止するため、製造部門

はアラームの確認を行い、必要な措置を実施の上、主管課へその報告をすることになっていた。今回、緊急停止するとの思い込みから緊急停止をしたか否かの確認を怠ってしまった。

今後の対策

- ① 送液量の入力法の改善及びインターロックの設置
- ② 保安監督業務及び異常時の措置の改善
- ③ 早期通報体制の確立

(財)全国危険物安全協会 提供

■ 変更工事中、隣接配管から漏洩していたメタノールペーパーに引火

大阪府下の一般取扱所において、合成樹脂製造ラインのペースト冷却器の取り替え工事中、隣接している2次ペーストタンクの配管（開放状態）から漏洩していたメタノールペーパーに引火し、爆発する事故が発生した。

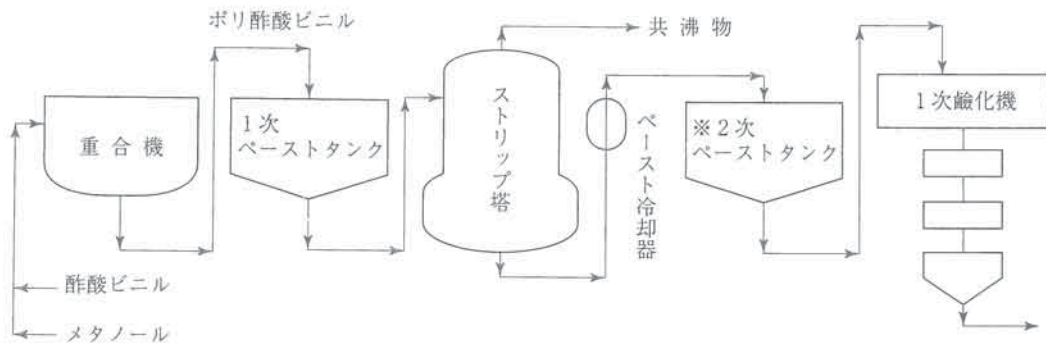
事故の概要

合成樹脂を製造する施設において、ペースト冷却器

の取り替えを行うため、ガス検知を行い、溶断作業を実施していたところ、隣接している2次ペーストタンクの配管（開放状態）から漏洩していたメタノールペーパーに溶断火花が引火し爆発、タンクの屋根板及び周辺の付属配管が破損したものの。

事故の原因等

定期整備の期間中に許可を受けて施設の変更工事等を予定していたが、定期整備に入る直前の製造工程中に不備が生じたため、仮使用承認を受けていない2次ペーストタンクに処理できなかったポリ酢酸ビニルと



合成樹脂製造ラインのフローシート

※爆発タンク〔2次ペーストタンク内、ポリ酢酸ビニルのメタノール溶液(1:1)が残存〕

メタノール(1:1)溶液が残存してしまっても関わらず変更工事に入った。

工事は同系内のペースト冷却器の取り替えであり、ペースト冷却器と2次ペーストタンクとの間の配管を取り外していた。本来配管が取り外されていた場合、封板等の施工を行うべきであるが、指示を受けていた工事者が封板の挿入を忘れ、また工事管理責任者が挿入確認を怠ったため、配管部分からタンク内のメタノールペーパーが放出状態となった。これに隣接して実施されていたペースト冷却器の取り替えのための溶断作業（ガス検知実施済、防災シート養生済）の火花が引火し、爆発したものである。

問題点と今後の対策

- ① 変更許可に伴う仮使用承認を受けた後、仮使用範囲に変更が生じた場合、施設内の危険物残存状況を適正に再確認し、実態を十分把握するとともに仮使用範囲の変更の承認を受け、関係者等に対し変更された旨を周知徹底する。

- ② 定期整備等においては、可燃性ガス等が滞留するおそれのある設備、配管が確実に他と遮断されていることを確認するとともに、内部を不活性ガス等でパージ又は置換し、徹底した安全対策を講じる。
- ③ 火気を使用する工事においては、ガス検知の実施範囲を見直すとともにさらなる安全対策を講じる。

(財)全国危険物安全協会 提供

嶋田直栄氏 ご逝去

(財)団法人大阪府危険物安全協会前理事長、前全危協理事、現阪和鳳自動車学校相談役

2月22日午後10時42分肺炎のため逝去され、2月28日、阪和鳳自動車専門学校で告別式がとり行われた。同氏は実直社会奉仕の念厚く、地元鳳防災協会会長、堺高石で防災連合会会長を務め、昭和62年から平成3年まで本会理事長、全危協理事の職にあつて、関係団体の発展、防災啓蒙に尽力された功労はまことに大きい。

3月末で旧免状(手帳式)は終了 免状写真 10年で貼換を

現行の危険物取扱者免状は、運転免許証の様なカード式の免状である。このカード式の免状に様式(政令様式第22)が改まったのが、平成元年4月1日からであり、それ以前は手帳式の免状であった。

また、免状の様式の変更と同時に行なわれた法令改正により、「免状の記載事項」の項目に新たに「過去10年以内に撮影した写真」(政令第33条、規則第51条)が追加された。

その結果、免状の記載事項の変更に伴う書換手続が必要となる事項は次の3項目の場合となった。

- ① 氏名が変更となった場合
- ② 本籍地が属する都道府県名が変更となった場合
- ③ 貼付写真が10年を経過した場合(写真の貼換)

上記の3項目のいずれかに該当する事由が発生した場合は、本人の居住地又は勤務地を管轄する(財)消防試験研究センターの各都道府県支部へ書換手続をしなければならない。(政令第34条、規則第52条)

従前の手帳式免状が発行されていたのが、平成元年3月末日までであるので、今年の4月1日にはすべての手帳式免状は10年を経過してしまう事となり、上記の「貼付写真の有効期限」を過ぎてしまう事となる。

現在、手帳式の免状を持たれている方は、期限が迫っているので早急に、写真の書換(貼換)手続をされたい。

また、手帳式免状の方以外でも、平成元年上期に写

真の書換(貼換)を行った方、新たに免状を取得された方も貼付写真の有効期限を確認の上、期限内に手続きされたい。

免状の書換え、再交付の手続の詳細については、(財)消防試験研究センター大阪府支部(TEL06-6941-8430、大阪市中央区谷町2-2-22、NSビル9F)まで問合せのこと。

参考

写真書換に必要なもの

- ① 申請書(財)消防試験研究センター各支部で配布)
- ② 写真2枚(縦3.0cm×横2.5cm)
(手数料:大阪府証紙1600円分)
- ③ 現在持っている危険物取扱者免状
- ④ 氏名、本籍に変更のある人は、戸籍抄本又は本籍地の記載されている住民票(変更のない人は不要)

平成10年度 保安講習終了 11年度は6月下旬から

平成10年度 危険物取扱者保安講習は、2月17日の東大阪会場を最終に延59会場を終了した。

受講申請者は10,380名で、うち欠席者は119名、実受講者は10,261名であった。

平成11年度の保安講習については、6月下旬から平成12年2月にかけて府下60会場で、石油コンビナート化学工場、給油取扱所、タンクローリー及びその他一般の5部門に分けて実施する計画で、日程等については5月上旬に公表の予定。

時代をリードする
アクション&ハイテクノロジー

SUPER GYRO LADDER ACT
先端屈折はしご車 MLJS4-30
高所での消火・救助活動をサポートする
先端のはしごが屈折する両側のなはしご車



SUPER GYRO LADDER WT
水路付はしご車 MLGS4-30W
高所等での消火活動に威力を発揮する
大容量放水の水路付はしご車



MURITA

NEW KOMBINAT SYSTEM

大型高所放水車
MQA2-22



省力化合格機種

大型化学車
MC-BC



泡原液搬送車



〒544-8585 大阪市生野区小島東5丁目5番20号
Tel.06-6756-0110 Fax.06-6754-3461
東京 大阪 名古屋 福岡 仙台 富山 松山

株式会社 **モリタ**

第19回 大阪府下論文募集 (締切 平成11年4月6日)
安全管理・事故対策・体験等について

危険物の保安に対する意識の高揚、啓発をするため、大阪府では毎年6月を危険物安全月間としています。この危険物安全運動推進の一環として、危険物安全管理、防災技術、事故対策並びに体験等について論文を募集いたしますので奮ってご応募下さい。

応募資格 大阪府下の危険物関係事業所に勤務する者

- 募集部門と内容**
- 第1部 (製造、取扱い部門) 化学工場等の危険物製造、取り扱い部門における防災管理、企業内協同研究、事故体験記録等について
 - 第2部 (貯蔵、流通、販売部門) 油槽所、営業危険物倉庫の大量貯蔵部門、タンクローリー等輸送部門、又はガソリン等の販売部門における安全管理、事故防止対策、事故体験記録等について
 - 第3部 (その他) 一般事業所等における危険物の安全管理、事故体験記録等について
 ※各部共、400字詰原稿用紙 (横書き) 10~15枚程度


送り先 〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7 四ツ橋ビル8F
 財大阪府危険物安全協会 論文係宛 電話06(6531)9717

切 平成11年4月6日 (当協会必着)

発表 平成11年5月中旬


- 表彰**
- ☆優秀賞 1編 (賞状と副賞10万円)
 各部門の優良作品の中より選出し、6月に行なわれる大阪府危険物安全大会で表彰します。
 なお、該当者は部門優良賞の副賞と重複はしません。
 - ☆優良賞 各部門ごと1編 (賞状と副賞3万円)
 - ☆佳作 各部門ごと若干 (賞状と副賞2万円)
- なお、優秀賞、優良賞に該当作品がない場合は、各部門の優良賞、佳作入選を増やすことがあります。
 (その他の応募者には記念品を贈呈します。)

その他 入賞作品の著作権は本会に帰属し、作品は返却しません。



セーフティと安心

かんじる しるる びす
感知・通報・消火
・YAMATO



ヤマトスロテック株式会社
 本社 〒537-0001 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL. (06)6976-0701 東京本社 〒108-0071 東京都港区白金台5-17-2 TEL. (03)3446-7151 代

危険物取扱者準備講習 ご案内

平成11年度第 1 回危険物取扱者試験実施に際し、受験者予備知識向上のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

1. 日時・会場

種 別	講 習 日	時 間	会 場
甲 種	5月24日(月)、5月27日(木)、5月28日(金)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅17号出口スグ)
乙種 4類	1 期	5月26日(水)、5月28日(金)	大阪府商工会館
	2 期	6月2日(水)、6月3日(木)	大阪府商工会館
	3 期	5月27日(木)、5月28日(金)	堺市市民会館 (南海高野線堺東駅ヨリ8分)
	4 期	6月9日(水)、6月10日(木)	泉大津市市民会館 (南海本線泉大津駅ヨリ約10分)
	5 期	6月3日(木)、6月4日(金)	茨木商工会議所 (JR・阪急茨木駅ヨリ約13分)
	6 期	5月20日(木)、5月21日(金)	守口市市民会館 (地下鉄守口駅スグ、京阪守口駅ヨリ5分)
	土曜コース	5月29日(土)、6月5日(土)	大阪府商工会館
	日曜コース	5月30日(日)、6月6日(日)	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線本町駅ヨリ5分)
丙 種	6月11日(金)	9時～16時	大阪府商工会館

(注)甲種は3日間で、乙種(1期～6期)と土曜・日曜コースは2日間で1コースです。

2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内にお願いします。
- ② 各受付場所とも、各講習会場の受付数を割り当ててしていますので、満席の節は受付ができませんからご了承下さい。
- ③ 申込手続きは代理でも結構です。

受 付 場 所	日 時
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協会 5月11日(火) 午前10:00～11:30
守口消防署 (地下鉄・守口駅前)	守口・門真防火協会 5月11日(火) 午後2:00～4:00
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅南へ5分)	豊中防火安全協会 5月12日(水) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内 (JR・阪急茨木駅より12分)	茨木市災害予防協会 5月12日(水) 午後2:00～4:00
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会 5月13日(木) 午後1:30～4:00
岸和田市消防本部内 (南海・岸和田駅ヨリ西へ10分)	岸和田市火災予防協会 5月14日(金) 午前10:00～11:30
泉大津市消防本部内 (南海・泉大津駅北へ8分)	泉大津市火災予防協会 5月14日(金) 午後2:00～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号) (財)大阪府危険物安全協会	5月17日(木) 3日間とも
	5月18日(金) 午前9:30～午後4:30
	5月19日(水) (ただし、正午から40分間昼食休み)

3. 日曜・土曜コースの申込方法

日曜コース(定員100名)、土曜コース(定員100名)は電話(06-6531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

4. 会 費

会費には、各テキスト代を含みます。(テキストは平成11年度用改訂版を使用)

種 別	会 員	会 員 外
甲 種	16,800円	18,900円
乙 種 4 類	12,600円	14,700円
乙種(土曜コース)	13,650円	15,750円
乙種(日曜コース)	14,700円	16,800円
丙 種	6,300円	7,350円

(注)消費税込の料金です。